

NPO法人や民間団体の相談窓口もあります

チャイルドライン

18歳以下の青少年対象の相談窓口

0120-99-7777

通話代無料 / 匿名可
受付時間…毎日午後4時～午後9時

チャット相談はこちら



ライトハウス

0120-879-871

LINEによる相談 LINEのID:LH214

メールによる相談 メールアドレス:soudan@lhj.jp

受付時間…平日午前10時～午後7時

このほかにも多くの相談窓口があります。SNSによる相談を受けつけている地域や、相談、医療受診、カウンセリング等必要な支援を一か所で行う「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」もあります。

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

http://www.gender.go.jp/policy/no_violence/avjk/pdf/one_stop.pdf



※受付時間は各機関によって異なります。



このリーフレットは、性被害にあったりも気がついていない子供たちに「これって、自分のことがかな?」と気づいて相談してもらい、これ以上被害にあわないようにしてほしい、少しでも安心して生活できるようになってもらいたいという願いで作りました。

あなたは一人ではありません。まずはあなたが相談してみようと思った「だれか?」や「どこか?」に相談してみてください。

何ができるか、どうしたらいいのか、一緒に考えましょう。

家庭内での早期発見・早期対処が子供の未来を救います!

性被害等から子供を守るために、日頃から家庭内でコミュニケーションをとりながら、性被害の危険性を教えること、子供の異変やSNSにいち早く気が付くことが大切です。異変を感じたら、子供を責めずに子供の話を聞いてあげてください。

そして保護者の方も一緒に相談ください。

保護者の方へ 家庭のルール

- ✓ 以下の点をお子さんと一緒にチェックしてみましょう Check!
- 《生活一般に関する注意点》
- 学校に行きたがらない、通明けになると体調を崩す等変化が見られないか。
 - 家族との接し方に変化が見られないか。
 - 夜眠れないと言ったり、特定の家族を選べる、必要以上に甘える等不自然な状態はないか。
 - 子供にとって家庭が安心して生活できる場所になっていないか。
 - 困ったことがあるれば、必ず保護者や大人に相談できるよう伝えていくか。
- 《スマートフォンに関する注意点》
- フィルタリングを設定し、家庭のルールを作っているか。
 - 接続するサイトやダウンロードするアプリは保護者で確認しているか。
 - 個人を特定される情報を書き込んでいないか。
 - 知らない人とSNSやメール、写真のやり取りをしていないか。
 - どんな理由でも裸や下着姿の写真は撮らない、撮らせないように伝えていくか。

あなたは気づいていないかも!?



「あれ?おかしいな?」「やっぱり変なのかな?」と思ったけれど、言い出せずにいることって、ありませんか? **大人に相談すること**は恥ずかしいことでは**ありません**。安心して相談してください。

けいぞつちよう 警察庁

